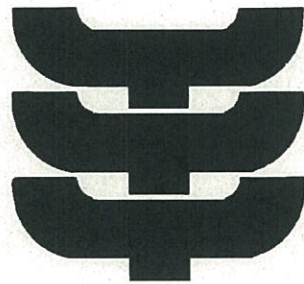


平成28年度

久留米市文化財収蔵資料審議会



- ◆ 日時 平成28年9月8日(木) 午前10時30分～
- ◆ 会場 久留米市城南町15番地3  
久留米市役所3階302会議室

市民文化部文化財保護課

## 次 第

	ページ
1 開会のことば	
2 教育長挨拶	
3 会長・副会長選任	. . . . . 1
4 報告	
(1) 平成 27・28 年度資料の収集について	. . . . . 2
(2) 平成 27・28 年度資料の補修について	. . . . . 3
5 議題審議	
(1) 平成 28 年度資料の購入について	. . . . . 7
6 その他	
(1) 資料の活用状況について	. . . . . 9
7 閉会のことば	

### 3. 会長・副会長選任

#### 久留米市文化財収蔵資料審議会委員名簿

区 分	氏 名	所 属	任 期
歴 史	えとう あきひこ 江藤 彰彦	久留米大学経済学部 文化経済学科教授	平成 27 年 11 月 1 日 ↳ 平成 29 年 10 月 31 日
歴 史	よしだ よういち 吉田 洋一	久留米大学文学部 国際文化学科准教授	
美術工芸	うえの かおり 植野 かおり	立花家史料館館長	
美術工芸	こくしやう ともこ 國生 知子	福岡県教育庁総務部文化財保護課 技術主査・学芸員	
美術工芸	よしなが ようぞう 吉永 陽三	学識経験者 (元佐賀県立博物館・美術館副館長)	
考 古	おおつ ただひこ 大津 忠彦	筑紫女学園大学 文学部アジア文化学科教授	
民 俗	よしどめ ゆうこ 吉留 優子	学識経験者 (元九州産業大学美術館主任学芸員)	
教育普及	ごとう じゅんこ 後藤 純子	石橋美術館総務課長	

## 4. 報 告

### (1) 平成 27・28 年度資料の収集について

#### 【平成 27 年度下半期】

受入番号	受入件名	収蔵区分	数量	資料年代	備 考
A2015-019	竹村家資料 (第4次)	寄贈	4	昭和戦前期	戦争関係資料
A2015-020	戦時中絵葉書一式	寄贈	81	昭和戦前期	
A2015-021	昭和 40 年代ホーロー看板	寄贈	3	昭和 40 年代	
A2015-022	不破美作書状	購入	9	江戸時代	
A2015-023	かや・伸子張りほか	寄贈	17	大正～平成	
A2015-024	文集「戦争を知らない子供たちへ」ほか	寄贈	11	昭和戦前～戦後期	
A2015-025	坂本繁二郎版画「馬三題 2」	購入	1	昭和 26 年	
A2015-026	消火弾	寄贈	1	昭和戦前期	
A2015-027	一般用米穀類購入通帳	寄贈	1	昭和 44 年	

計 128 点

#### 【平成 28 年度 (8 月 26 日現在)】

受入番号	受入件名	収蔵区分	数量	資料年代	備 考
A2016-001	コミュニティセンター上津校区会館廃棄資料	採集	146	明治～昭和戦後期	字図など
B2016-001	久留米城絵図ほか	寄託	6	明治時代	
A2016-002	軍服・記章・写真等戦争資料	寄贈	296	明治～昭和戦後期	
A2016-003	盃「凱旋記念」ほか	寄贈	4	大正～昭和戦前期	

計 452 点

(2) 平成 27・28 年度資料の補修について

【平成 27 年度補修済】

坂本繁二郎生家襖絵のうち

1. 家屋と庭先の図 紙本墨画めくり



修理前



修理後

2. 山水図 紙本墨画襖装 (2、3は表裏)



修理前



修理後

### 3. 馬図 紙本墨画襖装



修理前



修理後

#### 破損状況

「家屋と庭先の図」は、過去に修理を行い、襖から剥がしたためくりの状態でも保存していたが、古い裏打ち紙が残り、補彩も適切でない。「山水図」「馬図」は襖の両面に描かれており、破れや汚れが多い。

#### 修理方法

1. 「家屋と庭先の図」：現在の裏打ち紙と、旧裏打ち紙を除去した。  
「山水図」「馬図」：襖の縁と引き手を外し、本紙を下地から剥がし解体した。裏打ち紙と表面に残る古い新聞紙（旧下張り紙）を除去した。
2. 似寄りの補修紙を絵具等で染めて繕い、新糊と美濃紙にて肌裏打ちを行い、続いて新糊と石州紙にて増し裏打ちを行った。
3. 襖黒漆塗縁と下地骨を新調して、下張り等を行い本紙を張り、裏面は鳥之子3号紙の白張りとし、縁を取り付け襖装に仕立てた。
4. 1枚ずつ中性紙の保存箱（アーカイバルボード製）に入れて収納保存を行った。

## 【平成 28 年度補修予定】

### 1. 伝坂本繁二郎「山水図」紙本墨画掛幅装



#### 破損状況

経年劣化による糊浮きが見られ、補修箇所には糊離れが発生している。横折れも多い。

#### 修理方法

1. 旧裏打紙を除去し、新しい美濃紙にて肌裏打ちを行う。欠損箇所は似寄りの紙を調整した補修紙で補修する。
2. 補修箇所は絵具等で補彩を行う。
3. 折れた箇所・将来折れそうな箇所は、折り伏せ（美濃紙を細く切ったもの）を入れて補強する。
4. 表具形式は同じとし、一文字・金帯に金欄。中縁に緞子。天地に無地裂を使用。軸首は再使用。
5. 桐太巻芯添葉籠箱と包裂を新調し保存収納を行う。なお、元箱の墨書のある蓋は新調した箱の底に沈めて保存を行う。

## 2. 三谷有信「筑後国府図」紙本着色 一紙



### 破損状況

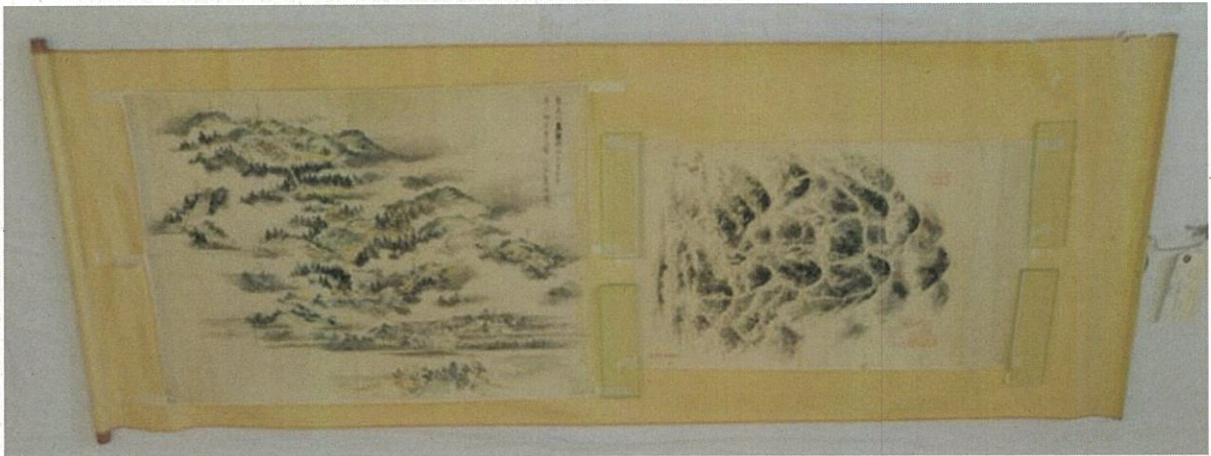
全体に虫損が多く、端の部分は破れによる欠失があり、折れと裏打ち紙からの糊離れが見られる。

### 修理方法

1. 膠の水溶液3%にて絵具部分の剥落止めを数回行い十分に乾燥させる。
2. 旧裏打ち紙を除去し、虫損箇所を補修紙で補修し、欠失箇所の補修も行う。周りに保護紙を付けて裏打ちを行う。
3. 折れた箇所・将来折れそうな箇所は、折り伏せ（美濃紙を細く切ったもの）を入れて補強し、総裏打ちを行う。
4. 巻物本体には表紙と軸は付けずに、中性紙の紙管（径70mm）を調整しこれに巻き、覆表紙を作成して巻き簡易卷子装とする。
5. 桐箱を新調し、包裂を添え収納保存を行う。



3. 三谷有信「高良山真景図」(左) 紙本着色 一紙
4. 三谷有信「高良山神籠石略図」(右) 紙本着色 一紙



#### 破損状況

2点が1つの卷子装になっており、巻き癖がついている。

#### 修理方法

1. 膠の水溶液3%にて絵具部分の剥落止めを数回行い十分に乾燥させる。
2. 旧裏打紙を除去し、周りに保護紙を付けて裏打ちを行う。
3. 中性紙の台紙、マット、表紙(和紙)を作り、間に挟むマット装とする。
4. 紙箱を新調して、2点を一括して収納保存する。

#### 【今後の補修予定資料】(すべて審議済み)

- ・船曳大茲 「国府ノ図」
- ・吉山家資料 砂糖手形他文書 11点
- ・吉山家資料 吉山佐平次像
- ・吉山家資料 吉山喜右衛門像
- ・吉山家資料 伊勢白子山子安観音御影
- ・吉山家資料 船曳鉄門筆「石人図」

## 5. 議題審議

### (1) 平成 28 年度資料の購入について

#### 【平成 28 年度購入予定資料】

三谷有信「宝珠図」1点 紙本墨画掛幅装 本紙 62.3×100.8cm 署名「有信図」



内 容：三谷有信は久留米藩御用絵師三谷家の家系にあたる絵師である。本資料は、横幅が一メートルを超える大幅で、三つの宝珠を太く力強い筆遣いで描いており、三谷有信の作品の中でも優品と考えられる。保存状態は良好で、表装は新しく、展示に活用できる資料である。

※三谷有信 天保 13 (1842) ～昭和 3 (1928)

三谷方信（勝波）の長男として久留米荘島に生まれる。藩校明善堂に学び、長じて船曳鉄門に国学を学ぶ。18歳で江戸に出て狩野勝川印雅信の門下となる。狩野勝海（芳崖）、橋本勝園（雅邦）などと同門生。帰藩後父と共に藩の絵師となり中小姓に進む。明治7年（1866）明善校助教となり、次いで久留米師範学校幹事に転じる。また土族授産場の赤松社の社長となり、久留米緋・藍染の改良を行う。県会議員、初代市会議長となり、銀行事業にも関係。郷土史研究にも心向け、「筑後地誌略」の共著など、多くの著書がある。

※参考

【資料の収集方針】

資料の収集は、従来の博物館計画に沿いながら、久留米の歴史と文化に関わる歴史・美術・民俗資料を対象に、寄贈、寄託、購入、移管、採集によって行う。ただし、これまでの収集状況を勘案し、以下の点を重点的な目標とする。

1. 久留米藩の歴史的関連地域に関わる資料
2. 近現代における久留米地域の産業に関わる資料
3. 体験型展示や教材に供するための資料
4. 収蔵資料に類似例のない資料

## 6. その他

### (1) 資料の活用状況

・展示

【平成 27 年度六ツ門図書館展示コーナー】

No.	展示会名	会期	来場者数 (人)
1	防災展	4月3日～5月6日	831
2	暮らしの中の人権展Ⅰ	5月13日～5月31日	255
3	暮らしの中の人権展Ⅱ	6月3日～6月21日	283
4	戦後70年平和資料展 少年が見た久留米の戦争	7月4日～9月6日	6,695
5	からくり儀右衛門大賞作品展	9月12日～9月19日	331
6	みんなの特撮ヒーロー —戦後日本の大衆文化—	9月19日～11月29日	3,939
7	むかしの暮らし展—学校のたからもの—	12月12日～3月6日	6,317
8	人権ポスター展	3月12日～4月10日	500
9	常設展示のみ		283

合計 19,434

\*主催は、1 都市建設部防災対策課、2～3・8 協働推進部人権啓発センター、4～7・9 文化財保護課

\*常設展示「昭和30年代の暮らし」（上記企画展の会期以外）

【平成 28 年度六ツ門図書館展示コーナー】

No.	展示会名	会期	来場者数 (人)
1	人権ポスター展	3月12日～4月10日	129
2	環境パネル展	4月16日～5月15日	566
3	防災展	5月21日～6月19日	779
4	平和資料展―荒木・久留米空襲の証言―	7月2日～9月11日	3,728 (8月30日現在)
5	東日本大震災から5年 大地に残る地震の爪あと	9月24日～11月27日	
6	むかしのくらし展	12月10日～3月5日	

\*主催は、1協働推進部人権啓発センター、2環境部環境保全課、3都市建設部防災対策課、  
4～6文化財保護課

・資料貸出

【平成 27 年度】 20 件 (268 点)

【平成 28 年度 (8 月 26 日現在)】 10 件 (120 点)

・資料撮影・印刷物等掲載

【平成 27 年度】 94 件 (552 点) うち撮影のみ 22 件 (158 点)

【平成 28 年度 (8 月 26 日現在)】 28 件 (121 点) うち撮影のみ 11 件 (36 点)

収蔵資料点数一覧 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

	歴史資料	美術工芸	民俗	考古	自然	その他	計
文化財収蔵館	52,025	9,988	2,015	23	2	5	64,058
高良内収蔵庫	325	6	552	0	0	0	883
南町収蔵庫	5,365	1,164	2,464	25	0	16	9,034
田主丸収蔵庫	6,953	35	1	0	0	0	6,989
三潞収蔵庫	30	0	623	0	0	0	653
日吉町収蔵庫	2,500	0	0	0	0	0	2,500
計	67,198	11,193	5,655	48	2	21	84,117